

令和5年度 生徒が主役のみんなの学校

学校要覧2023

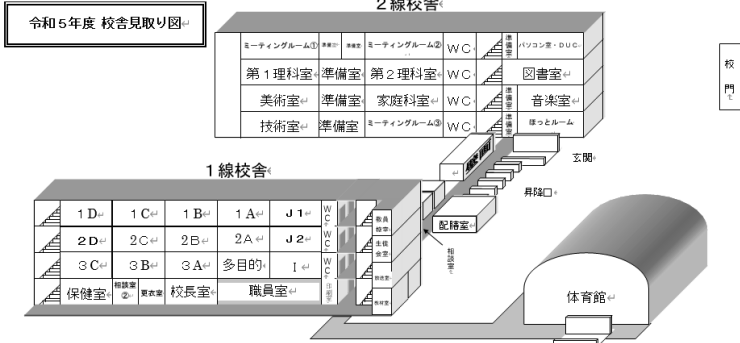
リーディングDXスクール事業推進校



生徒が主役の学校
KSBニュース映像



未来の学校づくりを進めます！



【荘内中学校のミッション】
教育DXを推進し、生徒の新しい学びと教職員の働き方を具現化し、令和の中学校教育を創造する。

校訓：明るく 正しく たくましく
学校教育目標：主体的に学び、主体的に行動する生徒の育成
～志を胸に自らを律しながら、未来創造へ挑戦していく生徒の育成をめざして～
目指す学校像：生徒が笑顔で活躍する学校
目指す生徒像：志を持ちポジティブに挑戦する生徒
目指す教師像：自らをアップデートし続け、生徒を主語にした教育活動を実践する教職員

中学校区一貫教育校園

玉野市立荘内中学校

〒706-0143 玉野市木目1373番地
TEL (0863) 71-1049
FAX (0863) 71-1046
Eメール jhs-shonai@ednet.tamano.okayama.jp

1. 沿革の概要	
昭和 22. 4. 8	岡山県児島郡荘内村立荘内中学校開設
22. 4.28	開校式(職員8名, 生徒272名)
25.10. 2	第1線校舎落成
29. 4. 1	玉野市・荘内村合併により、玉野市立荘内中学校に校名変更
29. 5.29	第2線校舎落成
30. 9. 1	自転車置き場新設、運動場拡張
33. 4. 4	運動場竣工
46. 3.22	体育館竣工
55. 3.31	新校舎土地造成工事竣工
57. 2.28	校舎改築第1期工事竣工(第1線校舎)
58. 2.28	校舎改築第2期工事竣工(第2線校舎及び昇降口・給食室)
59. 2.29	校舎改築第3期工事竣工(体育館、便所、渡り廊下)
59. 4.17	校舎改築落成式
平成 元. 4. 1	特殊学級を開設
6. 3.15	コンピュータ室設置
8. 5. 1	相談室を新設
9.11.15	創立50周年記念の会を西北地域市民センターにて開催
10. 8.12	体育館照明設備改修
15. 3. 4	広域イントラネット防災パソコン(TV会議システム)設置
17.11.24	玉野市教育委員会指定中学校研究発表会 研究主題「豊かな心の育成ー豊かな人間関係づくりを通してー」
18. 4. 1	平成18年度二学期制施行校に指定
21. 8.20	運動場南側防球ネット改修
23. 2.28	体育館校歌パネル完成
28. 4. 1	NIE実践校に指定
28.11. 1	創立70周年記念講演会開催
29. 4. 1	スマホサミット2017参加
29. 4. 1	職業体験・起業体験プロジェクト(岡山県委託事業)
29.12.27	優良実践校発表「キャリア教育を柱とした中学校区一貫教育の取組」玉野市教育委員会指定中学校区研究発表会 研究主題「キャリア教育の視点にたった、生きる力を育む教育課程の工夫」 ～キャリア発達を促す体験活動を柱として～
令和 元. 8.23	普通教室エアコン工事完成
2. 3.31	生徒用学習用端末整備
3. 2.末	玉野市教育委員会指定「未来の学校づくり推進モデル校」
令和 3. 4.1	第1線校舎トイレ改修
3.11.30	JAET学校情報化優良校認定
4. 9.24	文部科学省指定「リーディングDXスクール事業」



2. 学区の概要

山に囲まれたのどかな田園地帯で、兼業農家が多いが、昨今では岡山市等のベットタウン化が進んでいる。新興住宅地の造成が続き、一戸建て住宅が多い。一小学校一中学校ということで、地域の教育への関心は高く、協力的である。保護者も学校の教育方針を応援している。



3. 学校の概要

(1)生徒数・学級数

学 年	学級数	男 子	女 子	計
1	4	59	48	107
2	4	51	64	115
3	3	47	58	105
特別支援学級	3	8	8	16
計	14	165	178	343

(2)生徒数の推移

年 度	R元	R2	R3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R9
生徒数	309	341	340	345	343	363	363	358	357
学級数	13	14	13	13	14	15	15	15	15

(3)進学状況(令和4年度)

進 学				就 職 他	合 計
国公立全日制	公立定時制通信制	私立全日制	私立通信制		
94	6	16	0	1	117

(4)時程表

時程①:火・木		時程③:スイスイ時程 水	
職員朝礼	8:20～ 8:30	職員朝礼	8:20～ 8:30
登校タイム	8:20～ 8:30	登校タイム	8:20～ 8:30
スタートタイム	8:30～ 8:35	スタートタイム	8:30～ 8:35
1校時	8:45～ 9:35	1校時	8:45～ 9:35
2校時	9:45～10:35	2校時	9:45～10:35
3校時	10:45～11:35	3校時	10:45～11:35
4校時	11:45～12:35	4校時	11:45～12:35
給 食	12:35～13:05	給 食	12:35～13:05
休 憩	13:05～13:25	休 憩	13:05～13:25
5校時	13:25～14:15	5校時	13:25～14:15
6校時	14:25～15:15	下校タイム	14:15～14:20
清 掃	15:20～15:30		
下校タイム	15:35～15:40		

時程④:③に月1回図書時間を設定(14:25～14:50)
※部活も含め最終下校は16:50 水曜は15:20

(5)各教科の時数

各教科の時間数	1年	2年	3年	各教科の時間数	1年	2年	3年
国 語	4	4	3	技術・家庭	2	2	1
社 会	3	3	4	英 語	4	4	4
数 学	4	3	4	道 徳	1	1	1
理 科	3	4	4	学 活	1	1	1
音 楽	1.5	1	1	総合的な学習	1	2	2
美 術	1.5	1	1	計	2.9	2.9	2.9
保健体育	3	3	3				

(6)部活動の状況

部活動の休業日実施は令和8年度までに地域移行されます。

学 年	1 年		2 年		3 年		男女計		合 計
部 名	男	女	男	女	男	女	男	女	
野 球	1	0	1	0	2	0	4	0	4
バレーボール	0	4	0	4	1	4	1	12	13
ソフトテニス	12	5	12	14	13	4	37	23	60
卓 球	8	6	5	2	1	2	14	10	24
陸上競技	12	0	8	6	6	2	26	8	34
バスケットボール	15	7	7	6	10	15	32	28	60
吹 奏 楽	1	7	2	7	2	4	5	18	23
D U C	4	3	11	3	9	9	4	24	15
美 術	0	8	1	13	0	8	1	29	30
計	53	40	46	55	44	48	124	152	276
入部率	84%	80%	83%	80%	93%	80%	75%	85%	80%

4. 本校の教育概要

適正規模校として文部科学省が目指す令和の日本型教育の具現化を推進

生徒の主体性を育成

- ◆すべての教育活動で生徒を主語にした主体性育成のための教育活動を推進
- ◆学校を小さな社会として捉え、社会組織の構成をイメージして全組織を運用
- ◆教職員はコーディネーターとして生徒を支援

(1)生徒会会員活動の充実(行政組織)

※月1回全校生徒の生徒会定例会開催

- ①全校生徒のシチズンシップを醸成し、生徒が学校(社会)づくりを推進
- ②各委員会は上位目標達成のための活動方針や課題解決案の企画・運営を実施

③**生徒会予算は生徒が管理運営**(予算委員会実施、自動販売機売上管理)

④**生徒会会員規則を生徒が運用**し、自分たちで決めたルールをみんなのために守る意識を醸成(校則廃止)

(2)学校生活向上プロジェクトチームの充実(通称「学プロ」、各学年有志で結成)

①行政機関の穴を埋める自治組織として、学力向上や探求学習、各種行事、ボランティア活動等の取組の充実に生徒が企画・運営

②各種トレーニング時間の運営やChromebookの管理等にも活躍

(3)PBISの理念により積極的な生徒指導を推進

①グッドビヘイビアカード推進により、**生徒の適切な行動を教師や保護者が賞賛して自己肯定感を向上**(各学校場面で教職員が生徒の行動を適切に評価)



荘内まなびスタイルで真の学力育成

- ◆「**先行学習を基盤とした協同学習**」を全教科で推進
- ◆「2か月サイクル学習」で学びに向かう自己調整力を育成

◆GIGAスクール時代の新しい学びを創造

(1)先行学習課題の提示

- ①教科書を読解した後、スタディサブリ動画視聴等による先行学習課題を提示
- ②先行学習で自分の考えを事前に持ち授業に参加することで学習内容を深化

(2)授業における協同学習の推進

①**自分の考えを明確にもち、互恵的な関係の中で推進する協同学習**の中で他者の考えを理解しながら自分の考えを修正し、更に精度を高めていく学習活動を推進

②説明し合ったり、教え合う活動により**アウトプット場面を増やし、学力定着を推進**

③学級を課題解決型集団に育成(全員がわかる事に喜びを感じる意識の醸成)

(3)2ヵ月サイクル学習の実施

①2か月周期で学力診断テストを実施し、**自分の弱点克服に向けた取組を計画・実践**していく2か月間の学習サイクルを推進

(4)スタディサブリやAIDリル等を活用し、個別最適化学習を推進

(5)単元末テストへの再チャレンジ可能

①単元テスト・パフォーマンステスト後、再チャレンジテストの機会(1回)を設け、評価の修正に挑戦可能



多様なまなびの場の整備で「みんなの学校」づくり

- ◆多様な課題を抱える生徒への適切な支援のため多様な学びの場を充実

- ◆個別の支援計画に基づいた支援サイクルを推進(関係機関との連携等)

(1)多様なまなびの場の整備

①通常学級における適切な支援を推進

②ほっとルーム(エンパワーメントルーム)利用

- ・不登校生徒の利用や教育相談、クールダウン等、様々な課題で柔軟に活用
- ・所属学級への**オンライン授業参加も奨励**

③スマイル教室(通級指導教室)の充実

- ・通常学級に在籍し発達障害等で個別の支援が必要な生徒への通級指導を実施

④特別支援学級での適切な支援を推進

- ・自閉症情緒障害学級では、集団適応力を育成し、早期退級による通常学級転籍を推進(高校生活適応を実現)
- ・知的障害学級では、生活体験学習を重視して社会で生きる力の基礎を育成推進

(2)インクルーシブ教育システムの理念を醸成

- ・生徒に**共生社会の担い手**となるための理念を徹底して指導



SYOUNAIみらい学でキャリア教育を推進

- ◆Society5.0社会で幸福な生き方を実現できるキャリア教育を推進

- ◆中学校区一貫教育の中で系統的なキャリア教育を充実

(1)キャリア教育をあらゆる教育場面で実施

①学校で行う教育活動のすべての場面で望ましいキャリア教育の視点による支援を徹底

②教職員は未来の働き方や社会構成を意識してコーディネート

(2)総合的な学習の時間の充実

①「**SDGs探究学習**」「**キャリア探究学習**」を柱として3年間の指導計画を推進

②金融教育や貧困教育等の現実社会で必要不可欠な知識習得を推進し未来社会を生きる志を育成

(3)年間をととして各種トレーニング時間を設定

①「**こみゅトレ**」(コミュニケーショントレーニング)、「**ねっトレ**」(ネットリテラシー等の情報活用能力トレーニング)、「**まなトレ**」(学び方トレーニング)の時間を効果的に推進し、未来社会に必要な資質・能力を育成

(4)ENAGEED社の人材育成教材を導入

①未来社会の担い手として必要な思考を育む人材育成教材を3年間をととして活用

(5)Chromebookの徹底活用

①生徒会や学プロ、部活動その他の活動で**キャリア教育の視点によるChromebook活用を推進**することにより未来の学びや働き方の基礎能力を育成



教職員の働き方改革を実現

- ◆教職員の業務改善に徹底して取り組み、ICT化による業務の効率化を推進

- ◆持続可能な学校づくりを推進する機運を醸成し、教職員がワークライフバランスを意識した働き方を推進

- ◆時間外勤務時間を法に従い月45時間以内を推進

5. 行事予定

月	おもな学校行事
4月	1学期始業式 入学式 生徒会オリエンテーション 身体測定 避難訓練① 委員任命式 3年生全国学力学習状況調査 1・2年生岡山県学力学習状況調査 参観日 PTA総会(紙面開催) 個人懇談 前期生徒総会 2・3年学力診断テスト
5月	体育会 3年修学旅行 2年岡山市班別研修 1年集団づくり体験 1年学力診断テスト
6月	教育相談月間、2・3年学力診断テスト 備前西地区大会 自由参観日
7月	3年大学訪問 性教育講演会 3年芸術鑑賞 三者懇談 1学期終業式 県総体
8月	登校日 学習相談日 3年学力診断テスト
9月	2学期始業式 学習強化月間 2年生宿泊研修 自由参観日 生徒会役員選挙 全学年学力診断テスト
10月	学級・学年弁論大会 備前西地区大会 生徒会各委員長選挙 中学生生活スタートプログラム 委員任命式 合唱コンクール
11月	岡山教育の日(読書の時間) 県秋季大会 全学年学力診断テスト 2年生職業体験(チャレンジワーク) 自由参観日 3年生到達度テスト 弁当の日 3年生進路懇談・進路説明会 後期生徒総会
12月	1年芸術鑑賞 人権集会 1年防犯教室 2年薬物乱用防止教室 避難訓練② 三者懇談 2学期終業式
1月	3学期始業式 全学年学力診断テスト 3年生一斉面接指導 私立1期入試 中学生生活スタートプログラム②
2月	教育相談月間 公立特別入試 新入生保護者説明会(紙面開催) 1・2年生参観日 私立2期入試
3月	3年直前テスト 公立一般入試 卒業証書授与式 避難訓練③ 修了式

校歌

石井 梅香 作詞
田口 寛 作曲

1 明けゆく空に 匂いたつ
山はむらさき 児島富士
仰ぐひとみに 雲晴れて
真理の道を はつらつと
学ぶはのぞみ 燃ゆるもの
荘内中学 ああわれら

2 みどりの沃野 陽に映えて
風も輝く 加茂の川
知性みがきて 身をきたえ
友愛かおる まごころを
誇るは生命 清きもの
荘内中学 ああわれら

3 豊かにみゆる 干拓の
幸を讀えて ふるさとに
花の文化を ひらきつつ
祖国の明日を 健やかに
担うは夢も 若きもの
荘内中学 ああわれら



学校HP



進めよう!協同学習



校歌動画